

知事あいさつ

愛媛県知事の中村でございます。

本日はマレーシアバドミントン協会のタンスリ・ノルザ会長、そしてノル・アザム駐日マレーシア臨時大使、また高橋マレーシア大使のご臨席の下に、マレーシアバドミントン協会と愛媛県の友好交流促進に関する覚書が締結できますことを大変うれしく思っています。

まだ直接お祝いを申し上げられておりませんので、ノルザ会長、東京オリンピックにおいてマレーシアナショナルチーム男子ダブルスの銅メダル獲得本当におめでとうございました。知事として以上に、私は愛媛県バドミントン協会の会長もさせていただいていますので、その立場からもお祝いを申し上げさせていただきます。

先ほど動画でもありましたが、10年前、亡くなられたイズワンコーチが来県され、数年にわたってジュニアの指導を愛媛県で行っていただきました。そのおかげで愛媛のジュニア選手のレベルも格段に上がっています。それをきっかけにジュニアを中心としたバドミントン交流が両地域、マレーシアと愛媛で行われるようになりました。

「なんとか東京オリンピックの事前合宿を愛媛で」という熱い思

いをノルザ会長を始め協会の皆さん受け止めていただいたこと本当に感謝申し上げます。以来3度にわたってナショナルチーム、ジュニアチームをお迎えすることができました。その交流は愛媛県のバドミントン関係者、選手たちにとってかけがえのない経験です。

残念ながらコロナの関係でオリンピック直前にお迎えすることはできませんでしたが、その絆は今も続いています。コロナが収束した後には、是非この関係をさらに大きくして両地域のバドミントン交流、盛んにしていきたいと思います。そのきっかけがこの協定ということになりますが、交流が始まって再びマレーシアを訪れる、またお越しいただく、お会いできる日を楽しみにしています。

本日は本当にどうもありがとうございました。